

# 青森市統合新病院整備場所等検討会議 検討概要

令和6年9月

青森市

# 検討対象地の概要（総括表）

区分		旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地	青森県総合運動公園	青い森セントラルパーク	浜田中央公園・県営スケート場周辺																																																								
敷地概要	図面																																																												
	敷地内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>名称</th> <th>面積(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 旧県立青森商業高校</td> <td>約5.3万</td> </tr> <tr> <td>② 県立中央病院</td> <td>約5.5万</td> </tr> <tr> <td>③ 遺跡該当部分【県立中央病院敷地内】</td> <td>うち約0.8万</td> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>条件付面積</th> <th>無条件想定面積</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>約5.5万</td> <td>約5.3万</td> <td>約10.8万</td> </tr> </tbody> </table>	名称	面積(m <sup>2</sup> )	① 旧県立青森商業高校	約5.3万	② 県立中央病院	約5.5万	③ 遺跡該当部分【県立中央病院敷地内】	うち約0.8万	条件付面積	無条件想定面積	合計	約5.5万	約5.3万	約10.8万	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>名称</th> <th>面積(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 青森県総合運動公園</td> <td>約10万</td> </tr> <tr> <td>② 遺跡該当部分【青森県総合運動公園敷地内】</td> <td>うち約2.7万</td> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>条件付面積</th> <th>無条件想定面積</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>約2.7万</td> <td>約7.3万※</td> <td>約10万</td> </tr> </tbody> </table> <p>※三内丸山遺跡からの眺望に影響を与える可能性有 ⇒建物の高さ制限される可能性有</p>	名称	面積(m <sup>2</sup> )	① 青森県総合運動公園	約10万	② 遺跡該当部分【青森県総合運動公園敷地内】	うち約2.7万	条件付面積	無条件想定面積	合計	約2.7万	約7.3万※	約10万	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>名称</th> <th>面積(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 青い森セントラルパーク</td> <td>約7.4万</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>【連絡通路設置などで活用可能な敷地】</b></td> </tr> <tr> <td>②+③+④ 青森操車場跡地周辺整備推進事業用地</td> <td>約8.3万</td> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>条件付面積</th> <th>無条件想定面積</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>約8.3万</td> <td>約7.4万</td> <td>約15.7万</td> </tr> </tbody> </table>	名称	面積(m <sup>2</sup> )	① 青い森セントラルパーク	約7.4万	<b>【連絡通路設置などで活用可能な敷地】</b>		②+③+④ 青森操車場跡地周辺整備推進事業用地	約8.3万	条件付面積	無条件想定面積	合計	約8.3万	約7.4万	約15.7万	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>名称</th> <th>面積(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 県営スケート場</td> <td>約4.3万</td> </tr> <tr> <td>② 浜田中央公園 ※土地区画整理事業で整備</td> <td>約3.0万</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>【代替機能が整備された場合に活用可能な敷地】</b></td> </tr> <tr> <td>③ サンドーム</td> <td>約1.5万</td> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>条件付面積</th> <th>無条件想定面積</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>約4.5万</td> <td>約4.3万</td> <td>約8.8万</td> </tr> </tbody> </table>	名称	面積(m <sup>2</sup> )	① 県営スケート場	約4.3万	② 浜田中央公園 ※土地区画整理事業で整備	約3.0万	<b>【代替機能が整備された場合に活用可能な敷地】</b>		③ サンドーム	約1.5万	条件付面積	無条件想定面積	合計	約4.5万	約4.3万	約8.8万
	名称	面積(m <sup>2</sup> )																																																											
	① 旧県立青森商業高校	約5.3万																																																											
	② 県立中央病院	約5.5万																																																											
	③ 遺跡該当部分【県立中央病院敷地内】	うち約0.8万																																																											
	条件付面積	無条件想定面積	合計																																																										
	約5.5万	約5.3万	約10.8万																																																										
	名称	面積(m <sup>2</sup> )																																																											
	① 青森県総合運動公園	約10万																																																											
② 遺跡該当部分【青森県総合運動公園敷地内】	うち約2.7万																																																												
条件付面積	無条件想定面積	合計																																																											
約2.7万	約7.3万※	約10万																																																											
名称	面積(m <sup>2</sup> )																																																												
① 青い森セントラルパーク	約7.4万																																																												
<b>【連絡通路設置などで活用可能な敷地】</b>																																																													
②+③+④ 青森操車場跡地周辺整備推進事業用地	約8.3万																																																												
条件付面積	無条件想定面積	合計																																																											
約8.3万	約7.4万	約15.7万																																																											
名称	面積(m <sup>2</sup> )																																																												
① 県営スケート場	約4.3万																																																												
② 浜田中央公園 ※土地区画整理事業で整備	約3.0万																																																												
<b>【代替機能が整備された場合に活用可能な敷地】</b>																																																													
③ サンドーム	約1.5万																																																												
条件付面積	無条件想定面積	合計																																																											
約4.5万	約4.3万	約8.8万																																																											
位置	東部	西部	中央部	南部																																																									
敷地面積	約10.8万m <sup>2</sup>	約10万m <sup>2</sup>	約7.4万m <sup>2</sup>	約8.8万m <sup>2</sup>																																																									
所有者	県	県	県	市																																																									
用地取得費用	無	無	無	有 (浜田中央公園整備に係る費用のうち国庫補助金相当額)																																																									
既存建物等	校舎・体育館、現院舎等	陸上競技場、プール等	トイレ、園路等	屋内スケート場、屋内グラウンド等																																																									
文化財保護	東造道遺跡	三内丸山遺跡、近野遺跡	該当なし	該当なし																																																									
用途地域	第1種住居地域	第2種住居地域	準工業地域	準工業地域																																																									
まちづくり	都市計画マスタープランにおける拠点区域	生活拠点区域	該当なし	都市機能誘導区域																																																									
通院アクセス	①圏域人口	800m	11,740人	10,958人	26,064人																																																								
		2km	41,965人	48,715人	92,124人																																																								
		5km	133,586人	161,485人	218,553人																																																								
	②自動車到達圏人口	15分	107,201人	132,582人	174,719人																																																								
	30分	240,176人	249,102人	259,451人																																																									
③最寄りの幹線道路の状況	1km以内	1km以内	1km以内	幹線道路沿い																																																									
④市営バスの状況	279便 (他路線の減便見込み:影響なし)	71便 (他路線の減便見込み:10.7便)	130便 (他路線の減便見込み:6.3便)	153便 (他路線の減便見込み:4.1便)																																																									
⑤最寄駅からの距離	矢田前駅より1.8km(徒歩22分)	青森駅より3.4km(徒歩44分)	筒井駅より1.8km(徒歩23分)	筒井駅より2.8km(徒歩39分)																																																									
救急搬送	⑥救急車到達圏人口	5分	47,568人	56,273人	78,225人																																																								
		10分	120,358人	143,130人	182,747人																																																								
	⑦高速道路からの距離	青森東IC:5.8km	青森IC:1.8km	青森中央IC:3.5km	青森中央IC付近																																																								
災害関連	地震被災想定	日本海溝	震度5強	震度6弱	震度5強																																																								
		入内断層	震度6強	震度6強	震度6弱																																																								
	津波被災想定	日本海溝	水位4.4m	該当なし	該当なし																																																								
		入内断層	該当なし	該当なし	該当なし																																																								
	洪水被災想定	計画規模	該当なし	該当なし	該当なし																																																								
		想定最大規模	一部有 (最大水位0.8m程度)	該当なし	有 (最大水位1.8m程度)	一部有 (最大水位2.3m程度)																																																							

# 統合新病院の整備に望ましい場所について（テーマごと/論点整理）

区分	論点	第4回共同経営・統合新病院整備調整会議 (共同経営・統合新病院の検討対象地に係る 外部有識者からの意見聴取)	青森市統合新病院整備場所等検討会議				
			旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地	青森県総合運動公園	青い森セントラルパーク	浜田中央公園・県営スケート場周辺	
まちづくり 通院アクセス	都市計画 との整合	青森市都市計画マスタープランでは、既に青森市が持っている様々な機能や拠点を区域として定め、何か新しい施設や機能を作る際は、これらの区域に誘導しようという考えの下、都市機能誘導区域等を定めている。 新病院整備に当たっては、青森市都市計画マスタープランの考えに則るとともに、整合を図っていくことが望ましい。	・生活拠点区域に入っており、青森市都市計画マスタープランに沿っている。	・地区拠点地域ではなく、青森市が目指す都市計画に合致していない。	・都市機能誘導区域に入っており、青森市都市計画マスタープランに沿っている。	・生活拠点区域ということで医療施設立地の適地ということである。	
	まちづくりに 与える影響	新病院ができることにより、新たな人の流れが発生する。一般論として、多くの住民が利用する施設は、中心部にあって利便性が高く、コンパクトなまちづくりが可能となる。	・中心市街地から離れているので、青い森セントラルパークの中心性を考えると整備場所としては劣る。 <b>・県立中央病院が移転すると東側の衰退が懸念される。</b>	・人口減少が進む中で、都市機能の分散化を引き起こすことは、都市全体の活力の空洞化を生むリスクがある。 ・中心市街地から離れているので、青い森セントラルパークの中心性を考えると整備場所としては劣る。	・郊外よりは中心部を起点にした方が患者の利便性向上や青森市の活性化につながる。 ・新駅がなければ中心部の活性化は難しい。 <b>・南北の動線は必須なので検討が必要。</b>	・このエリアは、旧イトーヨーカ堂周辺を中心に商業施設が張りつき住宅も増えている人気のエリア。そこに病院まで整備するのはバランスを欠くのではないかと。	
	圏域人口・ 移動時間	自動車到達圏人口から、単純に街の端にあるより真ん中にあることが地理的に良く、多方向からアクセスすることができる。	・場所が片寄っているので、県全体からみれば、近くなる人もいれば遠くなる人もいる。 ・市の中心部から東側に寄っており、移動距離や時間において公平性が確保されない。	・場所が片寄っているので、県全体からみれば、近くなる人もいれば遠くなる人もいる。	・青森市の真ん中にあり圏域人口が一番多い。	・南の端ではあるが、圏域人口を比べるとセントラルパークとの差は小さい。 ・環状7号バイパスや高速道路に近く、市外からのアクセスに優れる。	
	道路状況 (渋滞対策)	新病院の整備によって、周辺道路の利用状況が現状より増えることは容易に予想されるが、どのくらい混雑するのかは、患者などのデータを基に交通量シミュレーションを行い、どのくらいの影響が考えられるかを検討する必要がある。	・現状と同じアクセスである。 <b>・現在の県立中央病院を基点として、さまざまな形で交通網ができています。</b>	・踏切があるので非常に渋滞する場所。道路拡幅に当たっても民有地の用地取得が必要となるので整備に時間を要する。 ・浪館通り自体がそんなに良い交通状況ではなく、国道7号青森環状道路もそれなりに渋滞している。	・新駅整備が実現すれば、道路渋滞緩和の観点からも有益。 ・渋滞を指摘されており、道路拡幅といった対策が必要。 ・線路をまたぎ真っ直ぐの道路を作ることができればかなり便利になる。	・県営スケート場付近の道路は狭く、冬場に雪が積もると渋滞が発生する。 ・旧イトーヨーカ堂周辺の道路について、すごく混雑する。	
	公共交通	病院は、高齢者や妊婦さんなどいわゆる交通弱者が多く利用する施設であることから公共交通であるバスが重要であり、県全体からのアクセスを考えると、バスだけではなく鉄道でのアクセスも考慮することが望ましい。	・バスの運行便が確立されており、統合新病院整備による市営バスの他路線への影響がない。		・短期的にはバスだが、長期的には鉄道の新駅を整備すべき、市外からの方に意味のある手当。	・市営バスについて、この周辺は利便性は良い。	
救急搬送	到達圏人口・ 位置関係	<b>中心に位置することで東西南北からアクセスでき、医療機関収容までの時間が短縮され、救命率の向上が期待できる。</b>	・救急病院の配置バランスを考慮する必要があるのではないかと。		・少しでも早く医療機関に到着するためにも走行時間は短くしたいと考え、中心部に医療機関があることが非常に望ましい。	・圏域全体のベネフィット(便益)という意味ではやや浜田中央公園・県営スケート場周辺が優れているように見える。	
	患者搬送環境	救急自動車の走行時間の短縮や、傷病者の安静を確保した状態で搬送するため、十分な道路幅員を確保することや、傷病者の負担にならないような平坦な路面、また、冬期間における確実な除排雪による搬送経路の確保などが望ましい。	・主要幹線道路の国道4号から至近距離にある。	・浪館通り側は、道路幅員が狭く、バス停留所も確保されておらず、普段から混雑している。 ・青森県総合運動公園までの経路である浪館通りには線路が2か所あり救急搬送を行う上で気になっている。	・市の各方面からのアクセスの良さや搬送にかかる時間とのバランスの視点から市の中心部への病院設置が望ましい。		
災害関連	地震	・新病院は災害拠点病院として災害時でも継続して医療提供が求められることを踏まえると、免震構造という対策を講じるにしても、現在判明している断層など危険性のある場所からなるべく離れるなど、安全性を考慮する必要がある。 ・地震は、広域的に被害が発生するので、建物の倒壊や設備、機器の破損、ライフラインの断絶は想定するべきである。		・入内断層が近隣にあることが分かっている。建物を免震や制震で建てられるのであればあまり問題とならない。	巨大な地震に備え、道路拡幅といった様々な検討が必要。	<b>【災害全般】</b> ・全体的な災害対応を考慮すると、高速道路に近接している立地は利点になる。 ・現在の経済状況や工事の状況を考えると、スケジュール通り進むのか、2年3年も遅れてしまわないのかという懸念があり、災害のリスクを考えると現病院のままでも対応せざるを得なくなるのが最大のリスク。	
	津波	・津波は建物への浸水だけではなく、押し流された船や自動車などが衝突し、建物などを破壊するといった影響も考えられる。 ・津波により広域的に被害が発生するので、建物の倒壊や設備、機器の破損、ライフラインの断絶は想定するべき。 ・技術的な対策を講じるならば、防潮堤などの方法が考えられるが、その分余分にコストがかかる。 <b>・仮に施設機能が維持されても、物資の搬入やスタッフの交替要員の受入れルートの確保など運営体制の維持が難しいと思われるので、できれば津波が想定される場所は避けるべきと考える。</b>	・津波は地震に伴う広域災害であり病院も広範囲で被災することが想定される。 ・津波によって診療機能が低下することは避けたい方がよく、避けられるのであれば避けるべき。				
	洪水	・洪水は地震や津波などと違い、多くの傷病者が災害拠点病院での診療を必要とすることは想定しにくい。 ・想定浸水深0.8m程度であれば、土地を嵩上げすることで浸水を防ぐことは技術的に可能である。 ・浸水対策で施設機能が維持できていけば、1m程度の浸水がある場合でも、備えをしておくことで災害拠点病院として機能を維持することは可能である。		※洪水浸水想定区域外		・想定最大規模における洪水浸水想定区域の端寄りにあり、セントラルパークよりは有利。	
その他	周辺環境 用地取得 既存施設			【洪水被害に対する考え方】 ・近年は内水氾濫や局地的豪雨など、川の氾濫に限らず浸水被害は起こってくる状態であるので、この洪水のハザードマップを外れていればそれで良いかというとういうわけではない。 ・洪水であれば、仮に自院が被災しても、自院以外に重症患者がたくさん出るというわけではないし、他院が複数被災することも非常に少ない。 ・土地の嵩上げなどによりライフラインに関連する施設・設備を浸水から防ぐことや、会議で例示された救急車両を導入するなど、いろいろなリスクに対し対策を講じることでコントロール可能である。また、災害拠点病院の整備の考え方としては、そのような考え方ができていけば問題ない。	・隣接する三内丸山遺跡を見てもらうことで入院患者に希望を与えられる。 ・ユネスコとの協議や建物の制約がある。	・火災等の対応で中央消防署や東消防署といった市内の重要な消防署に近く、火災や救助といった救急以外の警防活動にも非常に迅速に対応できるという点で有利。	・規模の大きい施設を解体し移転するところがあり、他の3か所と同じ土俵で比べると難しい。

# 統合新病院の整備に望ましい場所について (構成員意見)

※「青森県総合運動公園」が望ましいという構成員意見はなし

## 【青い森セントラルパーク】(5名)

青森公立大学 足達准教授	青森県建築士会 工藤副会長	青森市農業委員会 福士会長	青森地域広域事務組合 村上消防長	青森市町会連合会 佐々木会長
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4か所の中で青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺は甲乙つけがたく、強い順番をつけるのであれば、青い森セントラルパークかなと考える。</li> <li>・理由は2つあり、青森市の都市計画マスタープラン上、青森駅周辺地区などと同列の都市機能誘導区域という重要視された地区に位置づけられていること。浜田周辺も生活拠点区域に位置づけられているため悪い場所ではなく、その意味で甲乙つけがたい。なお、旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地も生活拠点区域に位置づけられているが、浜田周辺の方が良いと考える。</li> <li>・理由の2つ目はアクセス。青森市民に着目した場合ではあるが、セントラルパークの方が真ん中にあるため、やや圏域人口が多い。より広い範囲で見れば浜田周辺も同程度となるため、こちらも甲乙つけがたい。</li> <li>・浜田周辺は現在利用中の施設を移転することから、利用できない期間をゼロにする事業スケジュールを保証してもらう必要がある。また、セントラルパークは渋滞が指摘されており、道路拡幅といった対策が必要である。双方とも心配なところがあるので、その手当はきちんとやっていたいただきたい。</li> <li>・大きな病院を整備するからには、そこに行くための公共交通もきちんと整備すべき。誰でも使える交通手段は公共交通しかないで、そこは減便を気にするのではなく充実させていただきたい。短期的にはバスだが、長期的には鉄道の新駅であり、市外からやってくる方に意味のある手当てと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は最初から青い森セントラルパークが良いと思っている。</li> <li>・まちづくりの観点からいうと、より中心市街地に近いところに整備し、それを核にこれから発展していくと思う。青森市のまちづくりの核となる施設になると思うし、当然この場所に決まれば、駅の話も出てくると思う。</li> <li>・セントラルパークにしても交通アクセスの問題があるため、その対策は必要。特に、南北の動線は必須であり、仮にこの場所に決まった暁には、十分検討していただきたい。</li> <li>・浜田中央公園・県営スケート場周辺は、現在、既存の施設がある。改修することでまだ何年も使える建物を解体し、あおもりのまちづくりも検討しないまま新たな場所に建設するのは無駄であり疑問に感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時のことを考えると、青森県総合運動公園が良いと思っているが遺跡の問題が気になる。</li> <li>・この検討会議は青森市のまちづくりの観点から整備場所はどが良いのか検討する会議であり、この観点から相対的に考えると、青い森セントラルパークが適していると考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院へのアクセス道路については、対策等が進めば、青い森セントラルパーク、浜田中央公園・県営スケート場周辺、どちらも問題ない。</li> <li>・設置場所については、救急搬送を考慮すると市の各方面からのアクセスの良さや救急搬送にかかる時間とのバランスの観点から市の中心部への病院設置が望ましい。また、当署本部の管轄区域でもある東青森地域全体の救急搬送の事情を見ても、搬送距離・搬送時間という点で、市の中心部にある青い森セントラルパークが有利ではないかと考える。</li> <li>・救急搬送とは別に、火災等の対応を見ても、セントラルパークの方が中央消防署や東消防署といった市内の重要な消防署に近く、火災や救助といった救急以外の警防活動にも非常に迅速に対応できるという点で有利だと思っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青い森セントラルパーク周辺の渋滞や除排雪を懸念する声もあるが、浜田中央公園・県営スケート場周辺も国道7号バイパスは通勤ラッシュ時に渋滞しており、渋滞に対する懸念は双方同じと考える。その点は整備場所が決まった後に対策を練って渋滞解消に努めていけばよいものと考えている。また、除排雪についても、新病院整備に伴ってどこであっても徹底するとのことであるので、除排雪に関する課題も解消されると考える。</li> <li>・これらを踏まえると、私としてはコンパクトなまちづくりや救急搬送の観点から青い森セントラルパークの方がよいと考える。</li> </ul>

## 【旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地】(3名)

青森市浪岡商工会 一戸会長	青森県立保健大学 三好准教授	青森県不動産鑑定士協会 最上監事
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海の近くにあると、津波が来たとしても、その後片付ければ海を交通網として使えるという利便性があると考えます。また、現在の県立中央病院を基点として、さまざまな形の交通網ができています。</li> <li>・これらのことから、旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地が良いと感じます。</li> <li>・浜田中央公園・県営スケート場周辺が整備場所となり県営スケート場を移転することになった場合には、集客力を高めるためにも国際スケートができるようなスケート場を整備してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜田中央公園・県営スケート場周辺は現在有効活用されている施設があり、このことが他の3か所との大きな違いである。県営スケート場やサンドームといったかなり規模の大きい施設を解体し移転するというところがあり、他の3か所と同じ土俵で比べるのは難しい。このエリアに県営スケート場など解体するものがなければこも良いとは思いますが、現実的にはそういうわけでもない。</li> <li>・私は公共交通の通院アクセスの観点でみてきた中で、災害のリスクは承知の上で旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地が良いと思っていた。一方で、まちづくりの議論の中で新駅の設置が実現できれば青い森セントラルパークが現実的だと感じていた。</li> <li>・しかしながら、現県立中央病院が移転した場合は救急病院の配置バランスや「災害対策を行った上で」といった本日の議論を踏まえると、旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地をもう少し考えてもいいのかなと思った。青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺の2択であれば青い森セントラルパークと答えるが、この4カ所の中では、総合的に見ると旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地が良いと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市全体を見回してまちづくりを考えていくことが大事であり、現在の市の状況を見ると、西側は、新青森駅ができて、その後商業施設がいろいろ張りついてきている。南側は、旧イトーヨーカ堂周辺を中心に商業施設が張りつき住宅も増え人気のエリアになっている。一方、東側は、県立中央病院を中心にかつては良い時期もあったが、県立中央病院が南側に移転すると、東側の衰退が懸念されるほか、南側に病院まで整備するのはバランスを欠くのではないかと。</li> <li>・まちづくりの観点を重視しすぎるよりは救急搬送などを考えていくべき。交通量の多い場所への統合病院の整備は、更なる渋滞につながる。市民生活に支障を来してはならないし、ひいては救急搬送に影響が出ることはあってはならない。</li> <li>・青い森セントラルパークについては、新駅ができる方向がはっきりしない限りは新駅をプラス要因とすべきではない。仮に新駅ができたとしても、線路の北側からのアクセスが確保されない状況では、中心市街地の活性化にもつながっていかないのではないかと。</li> <li>・加えて、青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺はともに、周囲に住宅が張り付いており、また、浜田周辺は国道7号バイパス南側の開発が難しいとのこと。薬局など付随する医療関連施設の広がりも難しいのではないかと。</li> <li>・結論として、私は旧青森商業高校及び県立中央病院敷地が良いと考えている。</li> <li>・統合新病院の利用者には平内方面からの方もおり、必ずしも中央インターを利用する方ばかりではない。そう考えると、現在の県立中央病院の場所もそう悪い場所ではないと考える。</li> <li>・ここが整備場所になるのであれば、津波対策は万全にすることを要する必要があるということは、当然であり、例えば、八甲田大橋の架け替えに100億円近く見込むのであれば、津波対策をしっかりと行った上で、病院を建てることをもう少し真剣に検討しても良いと思う。</li> </ul>

## 【浜田中央公園・県営スケート場周辺】(1名)

青森市医師会 北島会長
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの観点ではなく、病院機能を一番に据えどこに病院を作るのが良いのかを考えるべき。要は、アクセスが良く、きちんと救急搬送を行うことができることを重視すべきであり、また、統合新病院は、市民病院の機能に加え、全県から患者さんが集まるということも考慮しなければいけない。</li> <li>・青い森セントラルパークは、冬場の道路環境や渋滞が問題で救急隊も大変になるのではないかと。立地的にも南側一方のみのアクセスとなり、救急を掲げる病院としてはその点が弱点に感じる。確かに新駅の設置により通いやすくなる人もいますが、救急車での搬送を考えると、車でのアクセスを考えないといけない。</li> <li>・浜田中央公園・県営スケート場周辺は、旧イトーヨーカ堂の通りは混雑しているが、全県からの救急搬送を考えると、高速道路に近いことが大きな利点と考える。</li> <li>・敷地面積についても、降雪や患者・職員の駐車場を考えると、少しでも広い方が良いと考える。</li> <li>・以上のことから、青い森セントラルパークより浜田中央公園・県営スケート場周辺の方が理があると考えます。</li> <li>・なお、統合新病院の機能上、ドクターヘリは必須であるが、住民からの反対で使用できない例もあるため、住民からの意見は聞いていく必要がある。</li> <li>・また、医師会とすれば、新病院がどこにできたとしても、新病院の傍にウォークインを診れる急病センターを作って、救急の負担軽減につながるよう手伝いたいと考えている。</li> </ul>

## 【青い森セントラルパークまたは浜田中央公園・県営スケート場周辺】(2名)

青森商工会議所 葛西専務	国立病院機構本部DMA T事務局 近藤次長
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市の立地適正化計画は、青い森セントラルパーク、浜田中央公園・県営スケート場周辺ともに、区域の位置づけは異なるが、医療施設立地の適地と評価できる。ただし、まちづくりの観点から、将来的に青い森鉄道駅が設置された場合には、人口減少、超高齢化社会において社会資本の有効活用が可能となるので、青い森セントラルパークへの立地は、メリットも多いと考える。</li> <li>・救急搬送、通院アクセス、災害リスクなど各検討項目、論点については遜色ない事項やメリット・デメリットが交錯している事項も多いことから双方のエリアにおける優劣の評価は難しいと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜田中央公園・県営スケート場周辺について、代替の避難所が確保されるということをお話させていただくと、浜田中央公園・県営スケート場周辺の方が、想定最大規模における洪水浸水想定区域の端寄りであること、また、全県的な災害対応を考慮すると、高速道路に近接している立地になることから青い森セントラルパークより有利だと考える。</li> <li>・しかしながら、整備スケジュールをみると、浜田中央公園・県営スケート場周辺は県営スケート場の解体工事を前提としており、現在の経済状況や工事の状況を考えて、スケジュール通り進むのか、2年3年も遅れてしまわないのかという懸念があり、青い森セントラルパークの方がスケジュール感は確実だと考える。</li> <li>・災害リスクを考えると現病院のままでも対応せざるを得なくなるということが一番のリスクであるため、災害の観点と整備スケジュールの観点をどのように捉えるのか、そこは総合的な判断になると考える。</li> </ul>

## 【旧県立商業高校及び県立中央病院敷地または浜田中央公園・県営スケート場周辺】(1名)

青森市病院運営審議会 原子前委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・望ましい場所について、どこが最適な場所なのか正直なところ迷ってしまう。</li> <li>・自家用車を所有せず、通院などで病院を利用する場合、市営バスなど公共交通の利便性がとても重要な要素となる。浜田中央公園・県営スケート場周辺が提案されるまでは、旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地が適当な場所だと思っていた。津波や洪水の心配はあるが、広い敷地と交通の利便性、救急搬送面での実績、周辺の環境や風景が良好で、極端に不適当な要素はなさそうに思う。</li> <li>・青い森セントラルパークは、県の整備スケジュールでは、八甲田大橋の架け替えとアクセス道路の整備、また新駅・自由通路の整備は、統合新病院の開院に間に合わない見通しが示されており、現段階では不透明さが強く、とても現実的とは思えない。そして、県営スケート場一帯は、周辺の交通渋滞の予想はあるものの、市営バスの利便性は良好と思われる。</li> <li>・スケート場やサンドームの解体整備、新病院の工事がさくさくとスムーズに進む予感がする。統合新病院の開院を令和14年10月としつつも、期待感が持てる提案だと思ふ。</li> <li>・利用者の方には不便をかけないよう、移転先へのアクセスなど十分配慮してほしい。</li> </ul>